



宮城県伊具高等学校

取組年数
3年

農業の素晴らしさを感じ、一穂一步前へ伝えていきたい

関係棚田情報

大張沢尻棚田

| 所在地

丸森町

| 認定

- ・指定棚田地域
—
- ・つなぐ棚田遺産
大張沢尻棚田
- ・日本の棚田百選
沢尻の棚田



田植え機への稲の積み込み



高校生が自らコンバインを操作して稲を収穫



農家の指導を受け、その後は自らの操作で田植えを行った



収穫作業が終了し、参加者全員での記念撮影



きっかけ

米づくり体験を、生徒たちにさせたいとの思いがきっかけとなった。農家も良い機会だとして受け入れた。平地と山間部での作業の違いを知ることや棚田百選に選ばれた田んぼでの経験も大きな目的となっている。



取組内容

令和2年より沢尻棚田にて農業体験を実習。田んぼの保全活動や中山間地域の苦労も学んでいる。秋には収穫も行い、試食も実施。3年には棚田米を加工し、パン作りを行っている。棚田での農業を五感で学び、農家を支援する活動となっている。



推薦理由

複数の団体が候補として挙げた。中でも、伊具高等学校の取組は大張沢尻棚田の維持・保全に止まらず、幅広い年代が交流する活動は地域振興にもつながり、県内でも特に優良であるため。